

# 令和6年度横浜市高等学校奨学生募集要項

横浜市教育委員会

1 応募資格 次の(1)から(4)の全てを満たす方が申請できます。応募資格を満たさない方は選考されません。

(1) 保護者が横浜市内在住の方

・令和6年4月30日以前から奨学生願書の提出期限の時点も継続して市内在住であること

(2) 高等学校に在学し、品行方正な方

・「高等学校」は特別支援学校の高等部、中等教育学校の後期課程を含みます。  
高等専門学校、専修学校、各種学校、別科、専攻科等を含みません。  
・高等学校の市内・市外、国公立・私立は問いません。

(3) 学業成績が前年度1年間の全履修教科・科目の評定平均値において5段階評価で

3.50以上の方(小数点以下第3位を四捨五入)。

・学業成績が3.50未満の方は採用されません。  
・新1年生の場合は、中学校第3学年末の全履修教科の成績  
※高等学校受検時の成績ではなく、学年末に出された成績です。  
※中学校には、特別支援学校の中学部、中等教育学校の前期課程、義務教育学校の後期課程を含みます。

※3.495…以上=3.50 ○

※3.494…以下=3.49 ×

(4) 経済的理由により高等学校の修学が困難な方

・目安：4人家族の場合で世帯収入が約500万円程度の方  
・上記の金額を超えた世帯収入がある方も採用になる場合があります。

高等学校等就学支援金や神奈川県高校生等奨学給付金と併給できます。

他の奨学金等との併給も可能です。併給を受けようとする他の制度が併給可能であるかを確認してください。

令和5年度以前に本奨学生として採用されている方は、原則として正規の修業年限まで支給されるため、改めて申請する必要はありません。

2 支給額(返還不要)

年額 60,000円(月額 5,000円)

3 新規採用人数

約860人程度(継続採用者と合わせて計2,000人を採用予定)

4 選考方法

申請多数の場合は、応募資格を満たす方の中で生計状況の厳しい方から採用します。生計状況が同程度の場合は学業成績が上位の方から採用します。

5 支給期間

本奨学金は、原則として正規の修業年限(入学してから本来卒業する年度)まで支給されます。年度末に高等学校より提出いただく報告書を横浜市が確認し、修業状況に課題が見られない場合は、継続して採用されます。

6 申請方法・提出期限


本資料中面2、3ページを確認してください。

7 問合せ先 受付時間 8:45~17:15(土曜日・日曜日・祝日を除く)

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10  
横浜市教育委員会事務局学校支援・地域連携課 高校奨学金担当  
電話 045(671)3474



※本募集要項・申請書類様式は横浜市ホームページからダウンロードして使用できます。

[横浜市奨学金](#) 


上記二次元バーコードからもホームページを見ることができます。

8 申請から奨学生の決定・支給までの流れ

**準備：高校との事前相談** (生徒) (高校)

必ず申請前に、本奨学金への応募について高校に相談してください

・オンラインの場合は、「横浜市電子申請・届出システム」で個人として利用者登録をしてください(すでに登録済の方は再度の登録は不要です。)  
 ・登録したメールアドレスとパスワードは忘れないようにしてください。

利用者登録  オンライン申請 

**STEP① 出願** (生徒) **提出期限：令和6年5月10日(金)**  
 ※郵送の場合は必着

提出書類	対象	郵送で申請する場合	オンライン申請する場合
(1) 奨学生願書	全員	記入例(別紙1-①)を参考に記入し、高校提出用にコピーを取ってください	横浜市電子申請・届出システムの申請フォームに必要事項を入力して申請
(2) 口座振込払申出書		記入例(別紙1-②)を参考に記入	
(3) 生活保護受給証明書	該当者のみ	3ページ記載のア、イ①、イ②をご用意ください	(3)～(5)の書類を提出する場合は、PDF または画像データをアップロードしてください
(4) 施設入所証明書または委託措置証明書			
(5) 障害者手帳等(紙またはカード)のコピー			
⇒ 送付先 ※郵送の場合は、配達記録が残る形で郵送してください		〒231-0005 (1)～(5)を下記宛先に郵送 横浜市中区本町6丁目50番地の10 横浜市教育委員会事務局学校支援・地域連携課 高校奨学金担当	郵送で提出する書類なし ※振込先を生徒本人以外の名義の口座に指定する場合は、(2)に押印し左記宛先に配達記録が残る形で郵送してください。

課税証明等は  
6月上旬頃発行

**STEP② 収入書類の提出** (生徒)

(6) 生計を同じくする家族の収入等の状況がわかる書類 (3ページ参照)

※STEP①で(3)または(4)を提出した方は不要  
 提出方法：高校へ紙で提出  
**提出期限：高校が指定する日まで**

(生徒) **推薦依頼文と奨学生願書のコピー**(オンラインの場合は電子申請・届出システムから出力)を高校に提出

横浜市から高校へ申請者一覧を送付(6月上旬)

高校がとりまとめて横浜市に郵送(別紙2-②参照) (高校)

**STEP③ 学校長の推薦** (高校)

(7) 推薦調書 (別紙2-①②参照)

提出方法：オンラインまたは郵送で横浜市に提出  
 ※詳細は別紙「高等学校の方へ」を確認してください  
 ※オンラインの場合は、上記「横浜市電子申請・届出システム」で事業者として利用者登録をしてください

**高校から横浜市への提出期限：令和6年6月21日(金)** ※郵送の場合は必着

※郵送の場合は配達記録が残る形で郵送してください

校内締切6月6日

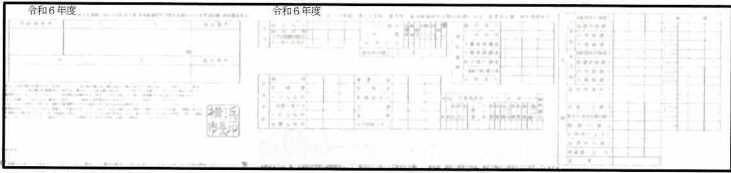

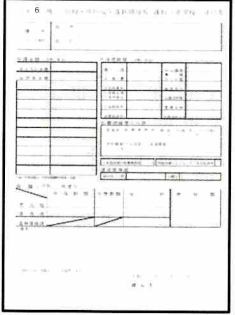
**選考結果の通知・奨学金の支給 (10月頃)**

- ・選考結果は高校を通して申請者全員に通知します
- ・横浜市から奨学生本人の口座に入金されます



「生計を同じくする家族の収入等の状況がわかる書類」について

以下のア～ウのうち、該当するものを提出してください。

区分	提出書類	提出時期
ア 生活保護世帯	生活保護受給証明書 (コピー可) ・居住区の福祉保健センター長発行 ・申請日から直近3か月以内の日付のもの	STEP ① (5月10日(金)まで)
イ① 申請する生徒が児童養護施設に入所	施設長による入所証明書 (コピー可) ・申請日から直近3か月以内の日付のもの	
イ② 申請する生徒が里親の元で生活	児童相談所が発行する委託措置証明書 (コピー可) 申請をお考えの方は、事前に横浜市教育委員会へ御相談ください。	
ウ 上記ア・イのいずれにも該当しない世帯	<p><b>A 令和6年度 市民税・県民税・森林環境税 特別徴収税額通知書 (コピー可)</b> 会社勤務の方等が勤務先の会社等から配付されるもの</p>  <p>※(納税義務者用)と記載されているものを提出してください (「特別徴収義務者用」では選考できません)。</p> <p><b>B 令和6年度 市民税・県民税・森林環境税 税額決定・納税通知書 (コピー可)</b> 自営業の方等が区役所より送付されるもの</p>  <p>※3枚ともコピーして提出してください。 ※変更通知書のみでは選考できません。その場合はCを提出してください。</p> <p><b>C 令和6年度 市民税・県民税・森林環境税 課税(非課税)証明書 (原本)</b> ・各区役所税務課・行政サービスコーナーで取得できるもの。実際はA4サイズ。 ・記載内容が「*****」という表記になっていても、そのまま提出してください。 ・取得方法については別紙3を御確認ください。 ・他の用途で既に取得している場合は、コピーを提出することも可能です。</p>  <p>※AまたはBに該当しない方、及び会社勤務や自営業の方でA・B以外にも収入がある方は、Cを提出してください。 ※A及びBはCでも代用できます。</p>	STEP ② (高校が指定する日まで)

校内締切6月6日

その他注意事項

- ・コピーを提出する場合は、書類名(表題)や氏名等の文字が切れずに印刷されているか確認してください。
- ・提出書類は原則A4サイズで提出してください。添付書類がA4サイズより小さい場合はA4サイズの白紙に貼り付け、大きい場合は開くことができる形でA4サイズに折りたたんで提出してください。
- ・ウを厳封して提出する場合は、学校名・申請者名・書類名を封筒表面に記入して、開封しない旨を高校に伝えた上で提出してください。

## 申請者の方へ 申請書類提出に関する依頼事項

### 1 奨学生願書「生計を同じくする家族」について

生活の資を共にする全ての方について漏れがないように記入してください。

#### 同一生計とする場合

- ・同居している方：  
年金収入等がある祖父母や給与所得等があるきょうだいについても、同居していれば「生計を同じくする家族」に含む
- ・進学や単身赴任等により別居しているが、送金等により生活の資を共にしている方：  
自宅外通学の学生等、主たる生計維持者の送金が生活費の大部分を占めている場合

#### 同一生計としない場合

- ・二世帯住宅等で食費・水道光熱費・住居費等を含め、生活の資が分かれている方
- ・別居していて、生活の資を共にしていない方：  
離婚・別居している者からの送金があるが、それが生活費の大部分を占めない場合も含む

### 2 口座振込払申出書について

- ・生徒本人名義の口座情報を記入してください。  
やむを得ない理由で生徒本人以外の名義の口座に振り込む場合は、口座振込払申出書の中央四角内に記入し、生徒本人の印を押してください（シャチハタ不可）。この場合は、オンライン申請をするときでも紙の口座振込払申出書に押印し、配達記録が残る形で郵送で提出してください。
- ・普通預金の口座を記入してください。

### 3 障害者手帳等のコピーについて

- ・全ての面をコピーしたものを提出してください。
- ・この書類を提出する家族の方が、18歳以上で学生でない場合は収入等の状況がわかる書類の提出も必要です。

## その他

- ◎ 提出された書類は、原則として返還しません。奨学生採用決定事務のみに使用します。
- ◎ 提出された書類に不備や不足がある場合は、横浜市または高等学校から状況を確認したり書類の再提出を求めたりすることがあります。選考に必要な不備のない書類が提出されない場合は選考対象外となり不採用となります。
- ◎ 申請（選考）中や採用後に、保護者が横浜市外に転居した場合や本人が学校を退学した場合などは、本市奨学生の資格を失い、その日の属する月の翌月分から支給停止となります。資格喪失に該当するときは、直ちに横浜市に御連絡ください。
- ◎ 偽り等不正な手段で横浜市高等学校奨学生の決定を受けたことが判明した場合は、その決定を取り消すことがあります。

## 一般財団法人 岩崎与四郎育英会奨学生についての御案内

横浜市高等学校奨学生に不採用となった方の中から、選考順に「一般財団法人 岩崎与四郎育英会（以下、同法人という）」の奨学生へ推薦します。

- ・ 応募資格・支給内容は横浜市高等学校奨学生と同じです。原則として正規修業年限の間は継続して支給されます。
- ・ 推薦候補者には、横浜市教育委員会より在学する高等学校を通して、横浜市高等学校奨学生の不採用通知と併せて連絡します。なお、推薦人数は10名程度を予定しています。
- ・ 採用が決定した場合は同法人より高等学校へ通知し、高等学校を通して奨学金が支給されます。

※一般財団法人 岩崎与四郎育英会奨学生は、横浜市高等学校奨学生の申請及び併給はできません。

<紙で申請する場合に使用：生徒作成>

第1号様式（第2条第1項）

※担当記入欄

奨 学 生 願 書

本人	フリガナ			生年月日 (年齢)	年 月 日
	氏名				歳
	現住所	〒 -			
	在学 学校名等 (いずれかに☑→)	( )立	高等学校	(転)入学	年 月
	<input type="checkbox"/> 全日制	<input type="checkbox"/> 定時制	<input type="checkbox"/> 通信制	( )年	卒業予定 年 月

保護者	氏名			本人との 続柄(間柄)	申請する年の 4月30日時点で 保護者が横浜市 内に居住してい ること
	現住所	〒 横浜市 区		(連絡先TEL - - )	

生計を同じくする家族	本人との 続柄	氏名	年齢	未就学児を除く全ての方について、 AとBのいずれかに記入が必要です。				障害者 手帳を 添付さ れる方 ↓○	※担当 記入欄	
				A	B (1)・(2)のいずれかに記入					
				取入等の 書類を 提出 ↓☑	(1) 昨年度 まで学 生 ↓☑	(2)本年度に学生 ↓☑及び記入		校種 下記 1~9	自宅外 通学 ↓○	
	本人			<input type="checkbox"/>						ひ <input type="checkbox"/>
	保護者			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 国公立 <input type="checkbox"/> 私 立				生 <input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 国公立 <input type="checkbox"/> 私 立				施 <input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 国公立 <input type="checkbox"/> 私 立				障
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 国公立 <input type="checkbox"/> 私 立				
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 国公立 <input type="checkbox"/> 私 立				
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 国公立 <input type="checkbox"/> 私 立				

奨学金を 必要とする理由 (記入必須)	----- ----- ----- -----	
---------------------------	----------------------------------	--

横浜市教育委員会教育長  
横浜市奨学条例及び同施行規則を遵守しますので、奨学金の支給を願い出ます。  
\_\_\_\_\_年 月 日

校種 1:小学校 2:中学校 3:高等学校 4:高等専門学校 5:専修学校(高等課程) 6:専修学校(専門課程)  
7:短期大学 8:大学 9:大学院  
◎科目履修生・聴講生・研究生、専修学校(一般課程)、各種学校(予備校・職業訓練校・農業大学校等)は除きます

<紙で申請する場合・オンライン申請で生徒本人以外の口座を指定する場合に使用：生徒作成>  
(様式4)

担当記入欄

## 奨学金口座振込払申出書

年 月 日

(提出先)  
横浜市教育委員会教育長

学校名			
課程	制	学年	年
本人氏名			
本人現住所			
連絡先TEL	—	—	

横浜市高等学校奨学金は、下記口座に振込みください。

※ 口座名義人が生徒本人ではない場合は、次の \_\_\_\_\_ に記名及び押印してください。

下記、 _____ 名義の口座に奨学金を振込み願います。
本人氏名 _____ 印 _____

### 振込先金融機関

フリガナ			
口座名義人氏名			
金融機関の名称	銀行	支店	
預金の種類	普通預金		
口座番号	(金融機関コード4桁)	(支店コード3桁)	(口座番号7桁)

※この用紙は高校に提出する必要はありません。

<紙で提出する場合に使用：高校作成>

第2号様式（第2条第2項）

推 薦 調 書			
氏 名		学 業 成 績 (5段階で記入のこと)	
在 学 学校名	立 高等学校	教科・科目	年
課程・学年	制 年		
推 薦 所 見 (学業・人物・経済状況等)			
		評 定 平 均	
上記の者は、横浜市奨学条例第2条に該当するものと認め、推薦します。			
年 月 日			
(あて先)			
横浜市教育委員会教育長			
学校名			
学校長名			
連 絡 先	〒 番 号 :		
	住 所 :		
	電 話 番 号 :		
	担 当 者 : (記 入 者 名)		
	(奨学金担当者名)		

この書類は、高等学校で作成してください。

<紙で申請する場合は、STEP①の完了後、下記のとおり高校に推薦調書の提出を依頼してください。>  
※オンライン申請の場合は、この用紙と奨学生願書の写しがPDFで出力できますので、この用紙への記入は不要です。

## 横浜市高等学校奨学生 推薦依頼文

申請者氏名 \_\_\_\_\_

横浜市高等学校奨学生の申請には、奨学生願書の提出に加え、在籍する高等学校が作成する推薦調書の提出が必要です。つきましては、本ページと奨学生願書の写しを在籍する高等学校に提出し、推薦調書の提出を依頼してください。

併せて、収入等の状況がわかる書類を、学校が指定する日までに学校に提出してください。

収入等の状況がわかる書類の提出有無（該当する方に☑）

課税証明書類を提出する

課税証明書類を提出しない（その他収入等の状況がわかる書類を提出済み）

=====

高等学校校長 様

横浜市高等学校奨学生の申請に係る推薦調書の作成等について（依頼）

上記申請者が横浜市高等学校奨学生に応募するにあたり、在籍する高等学校からの推薦が必要です。つきましては、下記を確認の上、推薦調書を作成していただきますとともに、志願者から提出される収入等の状況がわかる書類をお取りまとめいただき、あわせて提出いただきますようお願いいたします。

### ●推薦調書の作成・提出について

ホームページの「高等学校の方へ」及び募集要項別紙2-②を確認の上、下記の手順で作成及び提出してください。

- ・申請者から推薦調書の作成等についての依頼文（本紙）及び奨学生願書の写しを受け取る。
- ・6月上旬頃に横浜市教育委員会から学校あてに送付される申請者一覧を確認する
- ・推薦調書を作成する。※申請者一覧の受付番号等を提出書類表紙に記入する
- ・推薦調書と収入書類を横浜市教育委員会に提出する。 提出期限：6月21日（金）必着


### ●提出先

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10  
横浜市教育委員会事務局学校支援・地域連携課 高校奨学金担当

### ●問合せ先

電話 045-671-3474 E-mail ky-kokoshougakukin@city.yokohama.jp

### ●横浜市ホームページ

横浜市奨学金  検索 







オンライン申請の場合は、電子申請・届出システムで入力

必ず高校提出用のコピーをとってください。

本人	フリガナ	ヨコハマ イチロウ		生年月日 (年齢)	平成19年〇月△日	
	氏名	横浜 一郎			17 歳	
	現住所	〒 231 - 0005 横浜市中区本町6丁目50-10 教育第一ハイツ202				
保護者	氏名	横浜 奈美		本人との 続柄(間柄)	母	
	現住所	〒 231 - 0005 横浜市中区本町6丁目50-10 教育第一ハイツ202 (連絡先TEL 045 - △△△ - ××××)				

児童養護施設入所者は、施設長を記入してください。

申請する年の4月30日時点で保護者が横浜市内に居住していること

保護者が市内在住でない方は、選考ができず不採用となります。

未就学児を除く全ての方について、  
AとBのいずれかに記入が必要です。

本人との 続柄	氏名	年齢	A 収入等の 書類を 提出 ↓ <input checked="" type="checkbox"/>	B (1)・(2)のいずれかに記入		校種 下記 1~9	自宅外 通学 ↓ <input type="checkbox"/>	※担当 記入欄
				(1) 昨年度 まで学 生 ↓ <input checked="" type="checkbox"/>	(2)本年度に学生 ↓ <input checked="" type="checkbox"/> 及び記入			
本人			<input type="checkbox"/>			3		ひ <input type="checkbox"/>
保護者		49	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			生 <input type="checkbox"/>
父	横浜 秀一	50	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			施 <input type="checkbox"/>
祖母	横浜 はな	73	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			障 <input type="checkbox"/>
兄	横浜 浩二	23	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
姉	横浜 聡子	19	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	8	<input type="checkbox"/>	
弟	横浜 翔	14	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	2	<input type="checkbox"/>	

募集要項4ページ1参照

18歳以上であり学生でない方は、収入等の書類を提出する必要があります。詳細は募集要項3ページを御確認ください。

令和5年度まで学生だった方は (2)学校名等は記入しないでください。  
・本年度も学生の方はせず、(2)の枠内のみ記入してください。

障害者手帳等のコピーを提出する場合は、その方の欄に○を付ける

願書下部の校種を数字で記入

高校生以上の(2)本年度に学生の方で、一人暮らしや寮など自宅外から通学している場合は、○を付ける

奨学金を必要とする理由 (記入必須)

- ・申請理由を具体的に記入してください。
- ・本人・保護者のどちらかが記入しても構いません。  
(記載例) 収入が少なく、きょうだいが多いため家庭の教育費負担が大きいです。高等学校を卒業するまで学び続けたいため、奨学金の受給を希望します。

修正テープや修正液は使用しないでください。  
修正する場合は、二重線を引いて近くに書き直してください(訂正印不要)。

横浜市教育委員会教育長  
横浜市奨学条例及び同施行規則を遵守しますので、奨学金の支給を願い出ます。

令和6年 5月 1日

校種 1:小学校 2:中学校 3:高等学校 4:高等専門学校 5:専修学校(高等課程) 6:専修学校(専門課程)  
7:短期大学 8:大学 9:大学院  
◎科目履修生・聴講生・研究生、専修学校(一般課程)、各種学校(予備校・職業訓練校・農業大学校等)は除きます

### 奨学金口座振込払申出書

原則、生徒本人名義の口座情報を記入してください。

令和6年 5月 1日

(提出先)  
横浜市教育委員会教育長

オンライン申請する場合でも、生徒本人以外の口座を指定する場合はこの用紙の提出が必要です。

学校名	☆☆☆立〇〇高等学校		
課程	全日 制	学年	2 年
本人氏名	横浜 一朗		
本人現住所	横浜市中区本町6丁目50-10 教育第一ハイツ202		
連絡先TEL	045 - △△△ - ××××		

横浜市高等学校奨学金は、下記口座に振込みください。

※ 口座名義人が生徒本人ではない場合は、次の\_\_\_\_\_に記名及び押印してください。

下記、\_\_\_\_\_ 横浜 秀一 \_\_\_\_\_ 名義の口座に奨学金を振込み願います。

この四角内に記入・押印が必要なのは、生徒本人以外の名義の口座を振込先に指定する場合です。

本人氏名 \_\_\_\_\_ 横浜 一朗 \_\_\_\_\_

横浜

生徒本人の印を押してください。  
(いわゆるシャチハタ等のスタンプ印は不可)

#### 振込先金融機関

フリガナ	ヨコハマ シュウイチ		
口座名義人氏名	横浜 秀一		
金融機関の名称	〇〇〇 銀行	□□	支店
預金の種類	普通預金		
口座番号	(金融機関コード4桁) ◇◇◇◇	(支店コード3桁) △△△	(口座番号7桁) □□□□□□□

《 推薦調書記入例 》

別紙2-①

＜紙で提出する場合に使用：高校作成＞

第2号様式（第2条第2項）

全ての申請者について作成をお願いします。  
オンラインでの提出が可能です。

推 薦 評 価		教科・科目	年
氏 名	横浜 一郎		
在 学 学校名	〇〇〇 立 〇〇 高等学校		1 年
課程・学年	全 日 制 2 年	国語総合	4
推 薦 所 見 (学業・人物・経済状況等)		現代社会	4
		数学 I	5
		数学 A	3
		化学基礎	4
学業（努力して取り組んでいた教科・科目、学習態度など）、人物（生活態度、性格、学校生活で担っている役割など）、経済状況等について、 <u>奨学生としてふさわしい旨</u> を記載してください。 経済状況については、把握されている範囲で結構です。 ※新1年生につきましても、出身中学校からの引継ぎ資料や6月までの学習・生活態度等を基に記入をお願いします。		体育	5
		保健	5
		美術 I	5
		コミュニケーション 英語 I	4
		家庭総合	4
		総合情報	5
		評 定 平 均	4.36
上記の者は、横浜市奨学条例第2条に該当するものと認め、推薦します。 令和6年6月1日 (あて先) 横浜市教育委員会教育長			
学校名	〇〇〇立〇〇高等学校		
学校長名	△△ △△		
連絡先	〒 番 号 :		
	住 所 :		
	電 話 番 号 :		
	担 当 者 : (記 入 者 名)		
	(奨学金担当者名)		

新1年生については、「中3(年)」と記入し、中学校第3学年末の成績を記入してください。

新2年生以上については、前年度1年間(学年末)の成績を記入してください。

中学校は教科名  
高校は科目名を  
記入してください。

※ 教科・科目が多く欄内に書けない場合は、次のいずれかの方法でお願いします。

- ① 教科・科目欄に「別紙のとおり」と記入し、別途学校で作成している成績証明書(コピー可)を添付する。  
(評定平均を含む他の欄は全て記入してください。)
- ② 本様式をコピーして2枚作成する。  
(1枚目に評定平均を含む全ての欄を記入し、2枚目の「生徒氏名・学校名・学年」も必ず記入してください。)

小数点以下第3位を四捨五入  
(必ず記入)

「学校長印」の押印は  
不要です。

・内容の確認のため御連絡させていただくことがありますので、電話番号と御担当者名を記入してください。  
・記入者と、奨学金事務御担当者が異なる場合は、それぞれの御名前を記入してください。

この書類は、高等学校で作成してください。

修正テープや修正液は使用しないでください。  
修正する場合は、二重線を引いて近くに書き直してください(訂正印不要)。

<b>高等学校の方へ</b>	<b>申請手続きに関する依頼事項</b>
----------------	----------------------

## 1 申請書類の提出について

申請者の把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が奨学生願書等を横浜市に提出した後（募集要項2ページSTEP①）、高校に提出する<b>推薦依頼文</b>と<b>奨学生願書の写し</b>を確認してください。</li> <li>・6月上旬頃に横浜市から高校に申請者一覧を送付します。 こちらでも申請者及び「生計を同じくする家族の収入等の状況がわかる書類」の提出が必要な申請者を確認できます。</li> </ul>
提出書類	<p>(1) 提出書類表紙 横浜市から送付する申請者一覧に掲載する「受付番号」等を記入してください。</p> <p>(2) 推薦調書 次項2「作成上の注意」及び別紙2-①「推薦調書記入例」を確認し、<u>申請した全ての生徒について作成してください。</u></p> <p>(3) 生計を同じくする家族の収入等の状況がわかる書類 (ウ 市民税・県民税・森林環境税に関する書類のみ) 募集要項3ページを参照し、書類の不備や不足がないか御確認ください。表題に「令和6年度」の記載があるものがが必要です。 なお、課税証明書類は通常5月下旬から6月に発行されますが、発行が遅れる場合があります。提出期限に間に合わない場合は担当まで御一報ください。</p>
オンラインの場合	<p><u>推薦調書はオンラインでの提出が可能です。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「横浜市電子申請・届出システム」で<b>事業者として</b>利用者登録をしてください。登録したメールアドレスとパスワードは忘れないようにしてください。</li> <li>・横浜市ホームページから「推薦調書（オンライン提出用）」をダウンロードし、作成してください。全員分を1つのExcelファイルにまとめて入力することができます。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">横浜市奨学金 検索</span></li> <li>・同ホームページ「オンライン申請」から提出してください。</li> </ul> <p>※推薦調書の提出は、学校単位でオンラインまたは郵送のどちらかに統一してください。</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">       利用者登録          オンライン申請   </div>
提出方法	申請者一人ずつ、上記(1)～(3)の順に重ね、左端上部1か所をホチキス留めして郵送してください（(2)をオンラインで提出する場合は、(1)・(3)のみ）。
提出期限	<b>令和6年6月21日（金）【必着】</b>
提出先	<p>横浜市教育委員会事務局学校支援・地域連携課 高校奨学金担当 (住所 〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10)</p> <p>※封筒表面に「奨学金申請書類在中」と記載してください。 配達記録が残る形での郵送をお願いします。</p>
その他依頼事項等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出された書類に不備・不足がある場合は、高校を通して状況を確認したり書類の再提出を求めたりすることがあります。</li> <li>・<u>令和5年度以前に本奨学生として採用されている継続採用予定者については、改めて申請書類を提出していただく必要はありません。</u></li> </ul>

## 2 「推薦調書〈様式②〉」作成上の注意

別紙2-①「推薦調書記入例」も御確認をお願いいたします。

学業成績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度1年間の全履修教科・科目について、指導要録に基づき教科・科目の名称及び5段階評価の評定を記入してください。 ※対象となる成績については、募集要項1ページを確認してください。</li> <li>・「<u>評定平均</u>」は小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで記入してください。 ※「<u>評定平均値が3.50以上である</u>」という応募資格を満たさない方は、選考ができず不採用となります。</li> </ul>
推薦所見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請者の学業・人物・経済状況について記入してください。</li> </ul>



## 市民税・県民税・森林環境税 課税（非課税）証明書の取得について

市民税・県民税・森林環境税の課税（非課税）証明書は、以下の方法で取得してください。

### 1 窓口での取得について

本紙（別紙3）を窓口を持参して申請してください。

#### ◎必ず「令和6年度（令和5年中の所得の証明）」を取得してください。

取得時に記入する「市民税・県民税・森林環境税課税（非課税）証明申請書」の「必要なものに○をつけてください」の選択肢で「令和6年度（令和5年中の所得の証明）」を選択して申請し、取得した書類が「令和6年度市民税・県民税・森林環境税課税（非課税）証明書」であるかを確認してください。

#### ◎取得方法

市民税・県民税・森林環境税課税（非課税）証明申請書の「■証明を必要とする理由」欄の「奨学生出願」に○をつけ、カッコ内に「横浜市高等学校奨学金」と記入してください。

#### ◎取得できる時期

令和6年6月1日以降に取得できます。

なお、税額を給与から特別徴収されている方あるいは非課税の方は5月下旬から取得できる見込みです。

また、税の申告がお済みでない場合など、すぐに取得できない場合がありますので、申告の際に窓口で御確認ください。

### 2 スマートフォン・郵送による請求について

お住まいの区役所税務課へ、スマートフォンや郵送により請求することも可能です。請求方法の詳細については、次の横浜市ホームページを御確認ください。

横浜市トップ>暮らし・総合>戸籍・税・保険>税金>市税の証明>

「市民税・県民税・森林環境税課税（非課税）証明書」（財政局主税部税務課のページ）

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/koseki-zei-hoken/zeikin/shizei-shomei/kazei-shomei.html>

### 3 横浜市以外の自治体での取得について

令和6年度市民税・県民税・森林環境税課税（非課税）証明書を取得していただく方で、令和6年1月1日時点で横浜市以外の市区町村に住んでいた方は、その自治体が発行する課税（非課税）証明書が必要です。

取得についてはその自治体の課税証明書類担当部署にお問い合わせください。